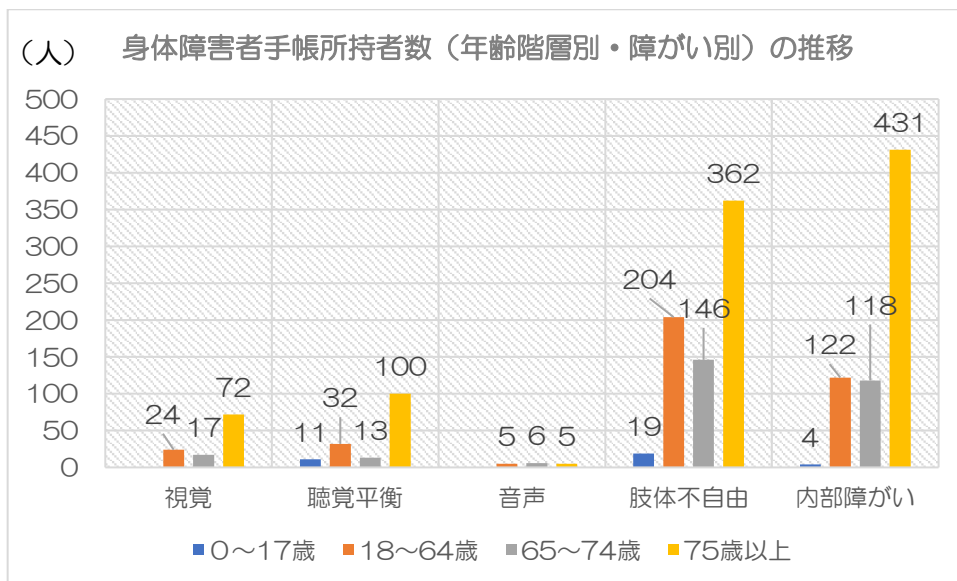


身体障害者手帳所持者数(年齢階層別・障がい別)の推移

単位：人

	視覚	聴覚平衡	音声	肢体不自由	内部障がい	合計
0～17歳	0	11	0	19	4	34
18～64歳	24	32	5	204	122	387
65～74歳	17	13	6	146	118	300
75歳以上	72	100	5	362	431	970
合計	113	156	16	731	675	1,691

資料：庁内調べ(令和5年3月末現在)



3 知的障がいのある人、子どもの状況

療育手帳所持者数（程度別）の推移をみると、令和5年3月末現在では、手帳所持者数全体で366人と増加傾向にあり、軽度（B2）から最重度（A1）の順に多くなっています。

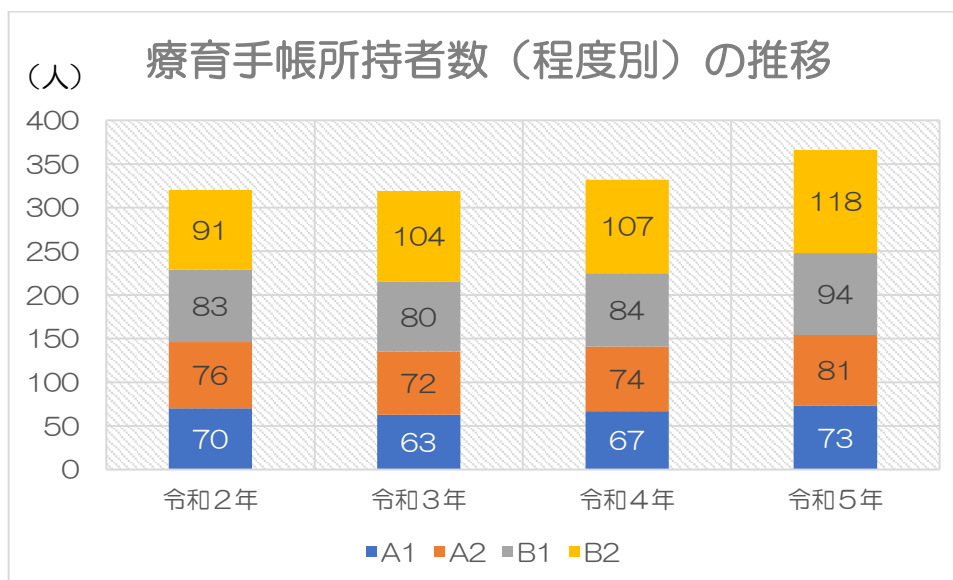
また、令和5年3月末現在の年齢階層別では、18～64歳が243人と6割以上を占めており、軽度（B2）及び中度（B1）では0～17歳が4割以上を占めています。

療育手帳所持者数(程度別)の推移

単位：人

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
A1	70	63	67	73
A2	76	72	74	81
B1	83	80	84	94
B2	91	104	107	118
合計	320	319	332	366

資料：庁内調べ(各年3月末現在)



4 精神障がいのある人、子どもの状況

精神障害者手帳所持者数(等級別)の推移をみると、令和5年3月末現在では、手帳所持者数全体で548人と増加傾向にあり、2級の所持者が356人と6割以上で最も多くなっています。令和5年3月末現在の年齢階層別では、18～64歳が466人と全体の8割以上を占めています。

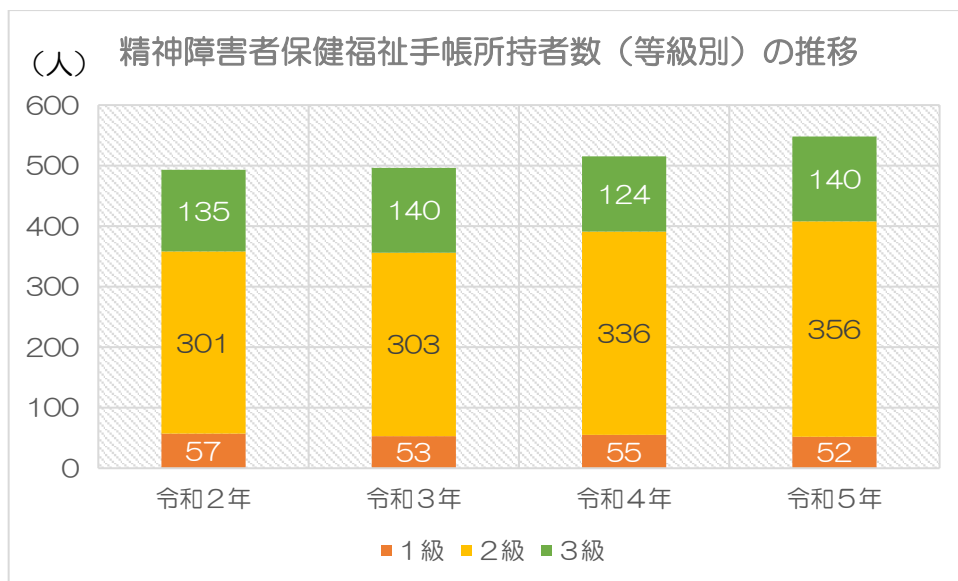
また、自立支援医療受給者数の推移をみると、前計画策定時(令和2年3月末)には846人でしたが、令和5年3月末現在は934人と増加しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者数(等級別)の推移

単位：人

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
1級	57	53	55	52
2級	301	303	336	356
3級	135	140	124	140
合計	493	496	515	548

資料：庁内調べ(各年3月末現在)



第3章	木本メンバー	ページ上番号 48	要約筆記事業では対応できない聴覚・音声機能、言語機能でない方のビデオ学習等に対する課題やニーズに対する具体的な方策について示せるといいと思う。
第3章	石渡アドバイザー	ページ上番号 48	失語症意思疎通支援など音が聞こえない方への対応とは異なるコミュニケーションスキルを用いた支援が増えてきており、逗子でもそういった支援者の養成をしていけるとよい。
第3章	木本メンバー	ページ上番号 49	移動支援の支援人材が不足しており、精神障がいの方が利用できない状況にあることを理解してもらいたい。
第3章	木本メンバー	ページ上番号 51	精神障がいにより集中することが難しく、新聞や本を読むことができない方は、広報紙へのアクセシビリティも難しいと思うため、声の広報などを広く活用できればと思う。

その他大きな変更箇所

該当箇所	変更内容
ページ上番号 2	目次を作成した。
ページ上番号 8	パブリックコメントに関して、実施方法・意見募集期間を追加した。
ページ上番号 12～22	各数値に対して、グラフを作成した。
ページ上番号 32	就労選択支援の見込量を追加した。
ページ上番号 37	障がいのある子どもの支援体制の充実について、現計画を踏まえた内容を追加した。
ページ上番号 49	移動支援の集計に誤りがあったため修正した。
ページ上番号 54 以降	資料編（用語解説、法令等障がい関連施策の動き、要綱、メンバー名簿）を追加した。